

1.開講年度	2023
2.開講期	後期 水3限
3.講義コード	31424
4.授業科目	情報社会と情報倫理 (2023-後期-水3)
5.単位	2
6.担当教員	島田 伸夫
7.配当学年：法学科	1年以上
8.配当学年：経済学科	1年以上
9.配当学年：経営学科	1年以上
10.配当学年：商学科	1年以上
11.備考	教職優先
12.実務経験	
13.実務経験：内容	
14.実務経験：授業との関連	
15.初年次教育	
16.授業形態	講義
17.授業方法	受動型
18.受講生のPC等使用	
19.接続科目	

20.授業の概要

1. インターネット技術の進歩によるビジネス形態の変化を理解し、その便利さと同時に利用の注意点を修得
2. インターネット技術の進歩に伴うデータの利用と管理技術の変化を理解し、便利さと利用の注意点を修得
3. インターネット技術の進歩に伴う社会生活上の障害と犯罪を理解し、被害に遭わないための注意点を修得

21.到達目標（身につける資質・能力）を項目ごとに分けて列挙する

受講生が受講後次のようなことができるようになること。

1. 情報倫理の基礎が説明できる。
2. 著作権などの説明ができる。
3. 著作権などの教育での例外が説明できる。
4. コンピュータセキュリティについて説明ができる。
5. ネット利用についての倫理について説明ができる。

22.授業計画

対面講義を予定していますが、コロナの状況により、最初からもしくは途中からオンライン授業（VOD）に変更されることもあります。

1. オリエンテーション

事前学修 シラバスを熟読する

事後学修 情報倫理についてのレポートを作成する

2. コンピュータの基本機能とデジタル技術

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

3. いろいろのコンピュータと役割分担

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

4. インターネット時代の到来

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

5. インターネットの利用技術

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

6. 情報技術時代とビジネス

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

7. 情報技術時代と著作権（教科書45-55）

事前学修 著作権などについて、文化庁のHPで調べる

事後学修 著作権の諸問題についてのレポートを作成する

8. 情報技術時代とプライバシー（教科書56-64）

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

9. 情報技術時代と倫理（教科書65-83）

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

10. 架空請求

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

11. 振り込め詐欺

事前学修 振り込め詐欺の事案について調べる

事後学修 振り込め詐欺の防止策についてレポートを作成する

12. ファイル交換ソフト

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

13. ネット接続時代とセキュリティー（教科書84-90）

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

14. 不正アクセスと情報危機管理（教科書91-109）

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

15. 学校教育と情報倫理（教科書130-144）

事前学修 教科書を読む

事後学修 教科書の問題を解きレポートを作成する

23.予習・復習

予習：教科書を読み、そのテーマについての基礎知識を持てるようにする。：1時間

復習：授業で出されたレポートを作成する。：3時間

24.注意事項

対面講義を予定していますが、コロナの状況により、最初からもしくは途中からオンライン授業（VOD）に変更されることもあります

レポートの解答を次の講義の時に解説し、優れたものを紹介する。

25.教材

著作権に関するHPなど

26.教科書

ISBN	9784320120907
書名	情報化社会と情報倫理
著者	辰己丈夫／著
出版社	共立出版
価格	2600

27.参考書

28.授業関連科目

情報処理概論 1, 2

29.授業関連資格

30.育成する資質・能力（カリキュラムポリシーとの関連）

カリキュラムポリシー	内容	学習目標(比率)
CP1（専門知識）	法学、経済学、経営学、商学に関する専門知識の学習	40%
CP2（一般知識）	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の学習	10%
CP3（思考力）	社会事象を論理的、創造的に思考する能力の学習	5%
CP4（判断力）	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の学習	5%
CP5（会話・文章力）	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の学習	5%
CP6（意欲・責任感）	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の学習	5%
CP7（協調性）	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの学習	5%
CP8（持続性）	生涯にわたって学び続けようとする態度の学習	5%
CP9（倫理観）	社会のルールを守る倫理観の学習	20%

31.成績評価方法

評価手段	実施内容	評価比率
試験		
小テスト		
レポート	毎回レポートを課す	90%
成果発表		
受講態度	講義への取り組みなどを評価する	10%
その他		